

# 第33回ハレオパインボウル2020 大会規定

2020/11/15 一部改版

## 1 出場チーム・選手資格

出場するチーム及び選手（登録スタッフを含む。）は、日本学生アメリカンフットボール協会に登録され、かつ、東北学生アメリカンフットボール連盟又は北海道学生アメリカンフットボール連盟に所属するチーム及び選手とし、両連盟が認める代表チーム・選手とする。

## 2 競技規定

競技規則は2020年度日本アメリカンフットボール協会制定の競技規則を適用し、試合時間は1Q12分の正式計時とする。なお、ゲームクロック及び25秒・40秒計を設置する。また、試合球についてはオフェンスボールとし、両サイドにボールパーソンを配置する。

なお、4Q終了時、同点の場合は公式競技規則によるタイブレーク方式を2回実施し、勝利チームを決定する。ただし、タイブレークを実施してもなお勝敗が決定しない場合等は、両チーム優勝とする。

## 3 関東学生アメリカンフットボール連盟代表校との交流戦の出場権

勝利チームは12月20日（日）にアミノバイタルフィールドで開催される関東学生アメリカンフットボール連盟代表校との交流戦「ホワイトボウル2020」に出場する権利を得る。

ただし、両チーム優勝の場合は即審判団による代表5名によるコイントスを行い「ホワイトボウル2020」派遣チームを決定する。

大会開催前に新型ウィルス感染者発生等により、試合実施不可と判断された場合は、リーグ戦等2020シーズン成績にかかわらず、感染者がいない方のチームを「ホワイトボウル 2020」に派遣する事とする。

## 4 競技場の変更等

コロナ対策、災害等の理由により、競技場を代替競技場（大学グラウンド）に変更又は大会中止することがあり得る。競技場を変更する場合は、大会委員長（東北学生アメリカンフットボール連盟理事長）が北海道学生アメリカンフットボール連盟代表者の意見を聞いた上で、試合前日の午前6時まで決定し、出場チームに伝達する。大会を中止する場合は、大会委員長（東北学生アメリカンフットボール連盟理事長）が

北海道学生アメリカンフットボール連盟代表者の意見を聞いた上で、11月7日までに決定し、出場チームに伝達する。

なお、代替競技場での試合も困難な場合、両チーム優勝とし関東学生アメリカンフットボール連盟代表校との交流戦「ホワイトボウル2020」出場チームについては、大会役員の協議より決定する。

また、出場チームが競技場に来られない場合は、当該チームは不戦敗とする。

## 5 表彰

優勝チームに優勝杯、準優勝チームに盾を贈呈する。

また、個人賞として優秀選手にトロフィーを贈呈する。

最優秀選手賞	1名		
ベストオフェンスバック賞	1名	ベストオフェンスライン賞	1名
ベストディフェンスバック賞	1名	ベストディフェンスライン賞	1名
敢闘賞	2名		

## 6 大会経費

大会経費は主管連盟が支弁する。ただし、出場チーム、随行役員及び大会役員（審判を除く。）の宿泊交通費は各人が所属する連盟等の負担とする。

## 7 競技場の使用ルール等

- ・ チームエリア  
ホームチーム（東北代表）が選択権を持つ。
- ・ ユニフォーム  
ホームチームが選択権を持つ。
- ・ スパイク  
人工芝用とする。
- ・ その他  
競技場の使用に関しては、競技場及び大会委員の指示に従わなければならない。  
なお、詳細については別途所属連盟を通じて両チームに伝達する。

## 8 その他

大会に参加する全ての者は、新型コロナウイルス感染症対策として、大会役員の指示及び「JAJFA アメリカンフットボールの再開に向けたガイドライン（2020年6月12日公益社団法人日本アメリカンフットボール協会公表）」に従うものとする。